2020年12月00日

サナテックシード株式会社

代表取締役会長　竹下　達夫　殿

取締役最高技術責任者　江面　浩　殿

パイオニアエコサイエンス株式会社

代表取締役社長　竹下　達夫　殿

**団体名：**

**代表：**

住所：

Tel：

Fax：

E-mail：

HP:

**要請文**

私たちは、食と農の安全について取り組んでいる民間団体です。

サナテックシード（株）がゲノム編集技術を用いて改変したトマト「系統#87-17」を親としたＦ１種「シシリアンルージュ・ハイギャバ」を、サナテックシード（株）とパイオニアエコサイエンス（株）が栽培モニターを募り、苗の販売・無償提供を行おうとしていることが両社のホームページなどで公表されています。

この事実に関して、日本の食と農および生物多様性の安全を守るために、私たちは下記の件を要請します。

［要請１］シシリアンルージュ・ハイギャバの苗の無償提供と栽培モニターの募集を中止すること。

両社は、シシリアンルージュ・ハイギャバの苗の栽培モニターを募集しています。しかし、同トマトを摂取することによる安全性について、動物実験およびヒトを対象とした臨床実験を行ったという記録が確認できません。この苗の配布は不特定多数の家庭菜園での栽培を対象としていて、交雑による遺伝子汚染を拡散する恐れがあります。また、栽培した市民が食することを前提としています。つまり、この苗の配布は、市民を利用した人体実験です。

［要請２］シシリアンルージュ・ハイギャバの農家向け種苗の販売を中止すること。

シシリアンルージュ・ハイギャバの親株となったゲノム編集トマト「系統＃87-17」について、厚生労働省に届出された資料ではオフターゲットについて矛盾する記述があり、意図しない遺伝子改変が起きている可能性が否定できません。シシリアンルージュ・ハイギャバはＦ１種ではありますが、農家で栽培された場合、その花粉が別の種のトマトと交雑する可能性があり､意図しない遺伝子汚染が引き起こされる可能性があります。

［要請３］両社のホームページに記載されている「GABAトマト（シシリアンルージュ・ハイギャバ）を食べると血圧が下がる、ストレスが軽減される、よく眠れる」などの記述、および動画を削除すること。

GABA（γ-アミノ酪酸）の経口摂取による血圧降下、自律神経活動の活性化、ストレス緩和などについてはさまざまな研究が行われ、エビデンス（科学的根拠）も提示されています。しかし、シシリアンルージュ・ハイギャバの摂取によって同様の効果が得られるとの研究報告は見当たりません。ホームページのこれらの記載は、薬機法（医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律）に抵触する可能性があります。

以上